**『簿記研究』投稿申込書**

　20　　年　 　月　 　日

所定の「執筆要領」に従って，『簿記研究』への投稿を申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 論文名 |  | |
| 日本簿記学会における報告 | 1. 第　　回全国大会で報告（　　　　　年度） 2. 第　　回関東部会で報告（　　　　　年度） 3. 第　　回関西部会で報告（　　　　　年度） 4. 第　　回簿記研究コンファレンスで報告（　　　　　年度） 5. 日本簿記学会における報告なし　\*1 | |
| 投稿予定日　\*2 | 1. 2022年10月31日までに投稿 2. 2023年3月31日までに投稿 | |
| 著者A　\*3 | 氏名 |  |
| 所属・職位 |  |
| 2022年10月31日時点の年齢　\*4 | 歳 |
| 最終学歴　\*5 | 大学・大学院　　　　　　学部・研究科  　　　　　　　　　年　　　　月（修了　　　退学） |
| 著者B　\*3 | 氏名 |  |
| 所属・職位 |  |
| 2022年10月31日時点の年齢　\*4 | 歳 |
| 最終学歴　\*5 | 大学院　　　　　　　　研究科  　　　　　　　　　年　　　　月（修了　　　退学） |
| 代表者の連絡先  \*6 | e-mail： | |

\*1　(e)に該当する投稿論文の場合，『簿記研究』への掲載が決定された後，原則として1年以内に，簿記研究コンファレンス等での報告が必要となります。

\*2　該当する記号に〇をつけてください。

\*3　原則として，本学会の会費を完納されていない方の投稿は受理できません。また著者が3名以上に及ぶ場合には，適宜，記入欄の増設をお願い致します。

\*4　奨励賞の対象が「概ね40歳に達しない者により執筆されたもの（共著も含む）」となっておりますので，その判断材料とします。記入がない場合には，奨励賞の審査対象外となりますので，ご注意ください。

\*5　学部または大学院いずれかをご記入ください。

\*6　論文の投稿・査読に際し，連絡用として利用します。連絡先を一つにおまとめいただけるようお願い致します。

\*7　上記の表の空欄にご記入のうえ，本ファイルを下記アドレスまでお送りください。

送付先：日本簿記学会事務局（　boki@hakutou.co.jp ）

\*8　掲載された原稿の著作権は本学会に帰属するものとします。また，投稿論文は電子版で公開することになりますが，この措置は，執筆者本人による転載等を制限するものではありません。

以上